

IND-5547-2405

アンチラストテラミ LS-PH

バリウム系添加剤無添加 ペトロラタム分散タイプ溶剤希釈形長期防錆油

アンチラストテラミ LS-PHは、高度精製した基油に厳選された防錆剤を有効に配合し、金属表面を外気から保護するための不揮発性材料（ペトロラタム）を石油系溶剤で希釈分散させた溶剤希釈形防錆油です。また、アンチラストテラミ LS-PHはバリウム系添加剤を配合しておらず、有機溶剤中毒予防規則にも非該当の環境に配慮した防錆油です。25℃で半固体（グリース状）となることから、可燃性固体類に分類されます。

●特 長

1. 防錆性能が優れています

アンチラストテラミ LS-PHは溶剤が揮発した後、ペトロラタム状の軟質膜を形成し、優れた防錆性能を発揮します。特に温度差が激しく結露しやすいような使用条件に適しています。

2. 可燃性固体類に分類されます

アンチラストテラミ LS-PHは、25℃で半固体（グリース状）のため、消防法上は可燃性固体類に分類されます。

3. 塗布性や拭取り性に優れます

アンチラストテラミ LS-PHは、40℃程度に加熱すると液状となるため、スプレーでの塗布も可能となります。また、防錆被膜が軟質なので、除去する時も拭取りやすくなります。

4. 非鉄金属腐食防止性に優れています

アンチラストテラミ LS-PHは、黄銅、銅、アルミニウム、亜鉛などの金属に対して優れた腐食防止性を発揮します。

5. 被膜が固化しにくく、酸化安定性に優れます

防錆被膜が硬くなると、被膜にき裂が入り、さびやすくなったり潤滑性がなくなったりします。アンチラストテラミ LS-PHは被膜が硬くなることはなく、また酸化安定性に優れているため被膜内の腐食などの発生が防止されます。

●用 途

ベアリング部品、精密機械部品、大型機械部品、金型などの長期防錆用

●塗布方法

浸せき、はけ塗り、スプレー（注）

（注）アンチラストテラミ LS-PHはペトロラタム配合量が高いため、冬期などには粘度が著しく上昇し、スプレー塗布が難しくなる場合があります。スプレー塗布する場合は、40℃程度に加熱してからご使用ください。

●荷 姿

20Lペール缶

■保管に関してのご注意

アンチラストテラミ LS-PHは、高温状態（50℃以上）に長期間さらされると、室温にもどしても不揮発性材料が良好な分散状態を示さず分離を引き起こしやすくなります。また、冬期などに寒い場所に放置されると、油膜強化剤が分離析出する恐れがあるので、屋内保管をお願いします。更に、長期間静置状態で保管された場合は油膜強化剤が分離することがありますので、その場合はよく攪拌してからご使用ください。

●アンチラストテラミ LS-PHの代表性状

外 観		褐色、半固体
密 度 (15℃)	g/cm ³	0.873
見 掛 け 粘 度 (25℃)	mPa・s	34,500
引 火 点 (PM)	℃	103
水 置 換 性		合格
湿 潤 試 験 (A級保持時間)	h	1,200以上
塩水噴霧試験 (A級保持時間)	h	96以上
防 錆 期 間 (目安)		1年
膜 厚	μ m	30～40
消防法危険物分類		可燃性固体類

※代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変わる場合があります。(2024年5月)



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	
注意喚起語：	警告
危険有害性情報：	強い眼刺激 水生生物に有害 長期継続的影響によって水生生物に有害
注意書き： 安全対策	・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 ・眼に入れないこと。飲み込まないこと。 ・環境への放出を避けること。 ・取り扱い後はよく手を洗うこと。 ・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 ・防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器等】を使用すること。 ・容器を接地しアースをとること。 ・熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
応急措置	・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 ・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 ・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。 ・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。 ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ・眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。 ・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。 ・火災の場合：消火するために有効な消火剤を使用すること。
保管	・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。 ・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。 ・換気の良い場所で保管すること。 ・換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
廃棄	・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。 ・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。